

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 1 区分
 【発行日】平成25年7月18日 (2013.7.18)

【公開番号】特開2011-41526(P2011-41526A)
 【公開日】平成23年3月3日 (2011.3.3)
 【年通号数】公開・登録公報2011-009
 【出願番号】特願2009-192615(P2009-192615)
 【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)
 C 1 2 Q 1/68 (2006.01)
 A 6 1 K 38/00 (2006.01)
 A 6 1 K 31/7088 (2006.01)
 A 6 1 K 48/00 (2006.01)
 A 6 1 P 1/16 (2006.01)
 A 6 1 P 31/14 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A
 C 1 2 Q 1/68 A
 A 6 1 K 37/02
 A 6 1 K 31/7088
 A 6 1 K 48/00
 A 6 1 P 1/16
 A 6 1 P 31/14

【手続補正書】
 【提出日】平成25年5月30日 (2013.5.30)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

患者から得られたサンプルについて、rs11881222、rs8105790、rs4803219及びrs7248668から選択される 1 種又は 2 種以上の遺伝子型を決定する工程を含むことを特徴とする、C 型肝炎治療効果予測のための検査方法。

【請求項 2】

rs11881222、rs8105790、rs4803219及びrs7248668から選択される 1 種又は 2 種以上の遺伝子型を決定する工程に加えて、さらにrs8099917及び / 又はrs8103142の遺伝子型を決定する工程を含む、請求項 1 に記載の検査方法。

【請求項 3】

C 型肝炎の治療効果が、インターフェロン及び / 又はPEG化インターフェロンを用いた治療による治療効果であることを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載の検査方法。

【請求項 4】

C 型肝炎の治療効果が、PEG化インターフェロン / RBV併用療法による治療効果であることを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載の検査方法。

【請求項 5】

配列表の配列番号 3 ~ 10、23 ~ 26、31、32、35、36、48、49、52 及び 54 から選択されるいずれかに示す塩基配列を含み、rs11881222、rs8105790、rs48032

19及びrs7248668から選択される１種又は２種以上の遺伝子型を検出し、請求項１に記載の検査方法に使用するのためのオリゴヌクレオチド若しくはポリヌクレオチド又はその標識物。

【請求項６】

配列番号７～１０、２７、２８、３３、３４、５０、及び５３から選択されるいずれかに示す塩基配列を含む、rs8103142又はrs8099917の遺伝子型を検出し、請求項２～４のいずれか１項に記載の検査方法に使用するのためのオリゴヌクレオチド若しくはポリヌクレオチド又はその標識物。

【請求項７】

配列表の配列番号５に示す塩基配列を含むオリゴヌクレオチドからなるセンスプライマー及び配列表の配列番号６に示す塩基配列を含むオリゴヌクレオチドからなるアンチセンスプライマーからなり、rs11881222を含むオリゴヌクレオチド又はポリヌクレオチドを増幅し、請求項１に記載の検査方法に使用するのための一組のプライマーセット。

【請求項８】

配列表の配列番号７に示す塩基配列を含むオリゴヌクレオチドからなるセンスプライマー及び配列表の配列番号８に示す塩基配列を含むオリゴヌクレオチドからなるアンチセンスプライマーからなり、rs8103142及び／又はrs4803219を含むオリゴヌクレオチド又はポリヌクレオチドを増幅し、請求項１～４のいずれか１項に記載の検査方法に使用するのための一組のプライマーセット。

【請求項９】

配列表の配列番号９に示す塩基配列を含むオリゴヌクレオチドからなるセンスプライマー及び配列表の配列番号１０に示す塩基配列を含むオリゴヌクレオチドからなるアンチセンスプライマーからなり、rs8099917及び／又はrs7248668を含むオリゴヌクレオチド又はポリヌクレオチドを増幅し、請求項１～４のいずれか１項に記載の検査方法に使用するのための一組のプライマーセット。

【請求項１０】

以下のＡ）～Ｄ）から選択される一組又は複数組のプロープセットからなり、rs11881222、rs8105790、rs4803219及びrs7248668から選択される１種又は２種以上の遺伝子型を決定し、請求項１に記載の検査方法に使用するのためのプロープセット：

Ａ）rs11881222の遺伝子型を決定するための、配列表の配列番号２５、２６及び４９に示す各塩基配列を各々含むオリゴヌクレオチドからなる一組みのプロープセット；

Ｂ）rs8105790の遺伝子型を決定するための、配列表の配列番号２３、２４及び４８に示す各塩基配列を各々含むオリゴヌクレオチドからなる一組みのプロープセット；

Ｃ）rs4803219の遺伝子型を決定するための、配列表の配列番号３１、３２及び５２に示す各塩基配列を各々含むオリゴヌクレオチドからなる一組みのプロープセット；

Ｄ）rs7248668の遺伝子型を決定するための、配列表の配列番号３５、３６及び５４に示す各塩基配列を各々含むオリゴヌクレオチドからなる一組みのプロープセット。

【請求項１１】

以下のＥ）及び／又はＦ）からなり、rs8103142及び／又はrs8099917の遺伝子型を決定し、請求項２～４のいずれか１項に記載の検査方法に使用するプロープセット：

Ｅ）rs8103142の遺伝子型を決定するための、配列表の配列番号２７、２８及び５０に示す各塩基配列を各々含むオリゴヌクレオチドからなる一組みのプロープセット；

Ｆ）rs8099917の遺伝子型を決定するための、配列表の配列番号３３、３４及び５３に示す各塩基配列を各々含むオリゴヌクレオチドからなる一組みのプロープセット。

【請求項１２】

請求項７～９に示すプライマーセットから選択される一組又は複数組のプライマーセットを含む、Ｃ型肝炎治療効果予測用検査キット。

【請求項１３】

請求項１０～１１に示すプロープセットから選択される一組又は複数組のプロープセットを含む、Ｃ型肝炎治療効果予測用検査キット。

【請求項 1 4】

請求項 1 2 に示すプライマーセット及び請求項 1 3 に示すプローブセットを含む C 型肝炎治療効果予測用検査キット。

【請求項 1 5】

rs11881222、rs8105790、rs4803219及びrs7248668から選択される 1 種又は 2 種以上を含むオリゴヌクレオチド又はポリヌクレオチドからなる、C 型肝炎治療効果予測用検査用マーカー。